

安全対策 マニュアル



運営会社：

(一社) Field Activity&Disaster Management

団体名：

志賀高原フィールドアクティビティ

安全管理に関する確認事項

各企画のプログラムとして連動して、様々な場面動向を想定し、見逃してしまう危険リスクを取り除く対策や事事故例、自身の体験・スキル技術などの情報を業務日報作成、スタッフと情報を共有し安全の範囲を広げていきます。

スタッフの安全

- 実施日の天候・気候
天気図と天気予報にて起こりえる悪天候や気候を事前に確認する
- 実施日の体調管理
当日の体調不良を防ぐために前夜の深飲酒や無理な日程企画で遂行しない。
- アクティビティ遂行の整理
企画プログラムのオペレーション開催場所の日々の確認。

参加者の安全

- 適正人数
各企画に設定します。
- 参加者の教育
各企画毎に適正衣類や常備品を事前に連絡します。
- 参加者の健康状態
実施日の健康状態と疾病などを申込書にて確認します。
- 参加者のストレス
各企画毎にアイスブレイクと準備体操を行います。
- 参加者の理解
フィールドでのリアルなアウトドアを理解してもらうためセーフティトーク・危険予知発見に努めます。
- 参加者の協力
企画プログラムにて必要装備や用具の説明をし、適正な使用をしていただきます。

フィールドの安全

- フィールドの危険
各企画毎のフィールドにて危険箇所をチェックし、撤去ができない場合は、コース設定を参加者に促し危険回避に努めます。

保険・法律の対応

- 各企画毎に、参加者申込書は必ず記入、補償内容と保護者（未成年 18 歳未満）同意を署名していただきます。
- 事故発生の際、緊急連絡先は、企画毎の参加者一覧のスタッフ連絡書を作成し、緊急連絡先（病院・警察）の番号記載を常備します。

※ガイドの指示に従わず、事故または怪我をされた場合、一切の責任を負いかねます。